

ひかわ生協 看護小規模多機能事業所みなみ

2024年度7月 第2回 運営推進会議 報告書

日時:2024 年 8 月 7 日 (水) 14:00 ~ 15:00

会場:あっとホームひかわ食堂

参加者:出雲市健康福祉部高齢者福祉課
斐川高齢者あんしん支援センター
住民代表
ご利用者 ご家族
斐川生協病院院長
斐川生協病院専務
介護事業部部長
介護事業部副部長
看護小規模みなみサテライトとまと所長
介護事務

司会: 書記:

議事

I. 自己紹介

II. 事業活動報告

- ① 稼働報告
- ② 活動内容
- ③ 事例報告
- ④ 質の向上
- ⑤ 他の事業所、医療との連携
- ⑥ 社会参加について
- ⑦ 苦情・要望について
- ⑧ アクシデント・インシデントについて

III. 質疑応答

(問)4月から1日ごとの管理表で業務を可視されたと報告にあり、参考になりました。
機能訓練の時間がきちんとあると利用の方からも喜ばれますね。(書面より質疑)

(回答)リハビリ職も配置しているので、専門職としてさらに力を発揮し、利用者へのサービスを良くしていけたらと思います。

(問)事例の方は、初めて看護小規模多機能事業所のご利用ですか？

(回答)おっしゃる通りです。

(問)在宅希望される方が多いですね。希望されるのは、男性の方が多くですか。

(回答)おっしゃる通りです。

(問)家族からの依頼と病院からの依頼どちらが多いですか？

(回答)最近はお本人、ご家族の方からの要望があり、利用を開始されるケースが多いです。その中で、通いサービスの追加や、様子を見ながらご利用いただいています。

(問)事例の方は、若い時から介護が必要になり、ご家族の介護負担も長く、看護小規模多機能事業所がこちらには、あっていたのではないのでしょうか？

(回答)本人、家族の意向に沿ったケアを臨機応変に対応していけるよう心がけています。

IV. その他

ひかわ生協 看護小規模多機能事業所みなみサテライトれもん

2024年度 7月 第2回 運営推進会議 報告書

日時:2024 年 8 月 7 日 (水) 14:00 ~ 15:00

会場:あつとホームひかわ食堂

参加者:出雲市健康福祉部高齢者福祉課
斐川高齢者あんしん支援センター
住民代表
ご利用者 ご家族
斐川生協病院院長
斐川生協病院専務
介護事業部部長
介護事業部副部長
看護小規模みなみサテライトとまと所長
介護事務

司会 書記:

議事

I. 自己紹介

II. 事業活動報告

- ① 稼働報告
- ② 活動内容
- ③ 事例報告
- ④ 質の向上
- ⑤ 他の事業所、医療との連携
- ⑥ 社会参加について
- ⑦ 苦情・要望について
- ⑧ アクシデント・インシデントについて

III. 質疑応答

(問)自分より年が若い人がお世話になっておられるのは大変だと思います。事業所の皆さんの努力と作業は頭が下がります。(書面質疑)

(回答)様々な方がいらっしゃいますが、支えていけるよう取り組んでいます。

(問)書いてある要望は事例の方とは別の方ですか？

(回答)はい、違う方です。

(問)そうめん流しはどこで行われました？また、開催されたのは1日のみですか？

(回答)れもんで行いました。雨どいを活用し行いました。何日か行いたいところでしたが、今回は1日のみです。

(問)いろいろ開催されていていいと思います。

(回答)ありがとうございます。

IV. その他

ひかわ生協 看護小規模多機能事業所みなみサテライトとまと

2024年度 7月 第2回 運営推進会議 報告書

日時:2024 年 8 月 7 日 (水) 14:00 ~ 15:00

会場:あつとホームひかわ食堂

参加者:出雲市健康福祉部高齢者福祉課
斐川高齢者あんしん支援センター
住民代表
ご利用者 ご家族
斐川生協病院院長
斐川生協病院専務
介護事業部部長
介護事業部副部長
看護小規模みなみサテライトとまと所長
介護事務

司会: 書記:

議事

I. 自己紹介

II. 事業活動報告

- ① 稼働報告
- ② 活動内容
- ③ 事例報告
- ④ 質の向上
- ⑤ 他の事業所、医療との連携
- ⑥ 社会参加について
- ⑦ 苦情・要望について
- ⑧ アクシデント・インシデントについて

III. 質疑応答

(問)ADL の寝たきり度:C1 や認知度:Ⅱa の記号が分かりません。

(回答)寝たきり度とは、寝たきりの度合いで C1 は、一番重い値です。 認知度とは、医師の診断により決められる、認知症の程度を言います。

(問)病気を見ながら、利用者様の笑顔が職員の原動力と言ってくださると、送り出す側はとても安心できます。ケアマネさんはどちらですか？

(回答)ありがとうございます。看護小規模多機能事業所のケアマネです。

(問)容態が改善していく中、自宅で生きる意欲や生きがいに結びついていると思います。
開設初期は、看護師とリハ職だったが、今は歯科衛生士等の多職種がいます。自宅での療養が難しい方の支援、看護小規模多機能事業所の役割が発揮できていると感じます。

(回答)ありがとうございます。

(問)今、新型コロナが発生してきています。近隣では、クラスターも発生していると聞いておりますが、こちらはいかがでしょうか？

(回答)介護事業部では、少しずつ広がってきていますがクラスターにはなっていないです。今後も感染対策を行いながら事業を行っていこうと思います。

その他

(家族様より)

言葉が出にくく、調子が良いときは自分から話をしてくれます。聞き取ることが難しいときがあり、残念です。医師より最終段階で今後は施設利用になると言われた時は、ショックも大きかったです。昨年よりこちらを利用し、安心して生活できております。外出が好きなので、企画していただき喜んでおります。

(回答)職員一同励まされる言葉をいただき、ありがとうございます。